

令和4年6月2日 資料 No.1
交通・環境等対策特別委員会

地域交通課

令和3年 港区内の交通事故概要

期間 令和3年1月1日から令和3年12月31日

目 次

令和3年 交通事故発生状況	1
(1) 道路管理別事故発生数及び死傷者数	
(2) 交通種別死傷者数	
(3) 交通事故件数及び死傷者数経年表	2
(4) 月別交通事故発生状況	3
(5) 曜日別交通事故発生状況	
(6) 時間帯別交通事故発生状況	4
(7) 類型別発生状況	5
(8) 住所地別事故件数及び死傷者数	
(9) 年代別事故件数及び死傷者数	6
(10) 通行目的別事故件数及び死傷者数	7
(11) 車両側の違反別発生状況及び死傷者数（自転車は除く）	8
(12) 歩行者の違反別発生状況及び死傷者数	9
(12-2) 歩行者事故及び死傷者年代別内訳	
(13) 自転車の違反別発生状況及び死傷者数	10
(13-2) 自転車事故及び死傷者年代別内訳	11
(13-3) 自転車事故相手当事者別件数	
(14) 車両別事故発生状況及び死傷者数	12
(15) タクシー関与の人身事故件数の推移	13
(16) 所轄別交通事故多発路線	14
用語の説明	15

令和3年 交通事故発生状況

	年別	事故件数 (件)	死傷者数 (人)	内 訳 (人)		
				死 者	重傷者	軽傷者
全 国	令和3年	305,425	364,404	2,636	361,768	*負傷者合計
	令和2年	309,178	371,440	2,839	368,601	*負傷者合計
	増減	-3,753	-7,036	-203	-6,833	*負傷者合計
東京都	令和3年	27,598	30,969	133	1,526	29,310
	令和2年	25,642	29,043	155	1,225	27,663
	増減	1,956	1,926	-22	301	1,647
港 区	令和3年	924	1,064	1	37	1,026
	令和2年	900	1,030	3	52	975
	増減	24	34	-2	-15	51

(出典：警察庁HP・東京都の交通事故・警視庁交通年鑑)

(1) 道路管理別事故発生数及び死傷者数

	事故件数 (件)					死傷者数 (人)			
	死亡事故	重傷事故	軽傷事故	計	割合	死 者	重傷者	軽傷者	計
国 道	0	10	143	153	17%	0	11	182	193
主要都道	0	6	160	166	18%	0	7	181	188
一般都道	1	9	248	258	28%	1	9	294	304
港区道	0	9	277	286	31%	0	9	293	302
その他	0	1	60	61	7%	0	1	76	77
計	1	35	888	924		1	37	1,026	1,064

※死傷者数は、1件の事故につき複数名となる可能性があるため、事故件数と死傷者数は一致しない場合があります。

※その他とは、臨港道路や駐車場、私有地をいいます。

(出典：警視庁交通事故統計表)

(2) 交通種別死傷者数

(単位：人)

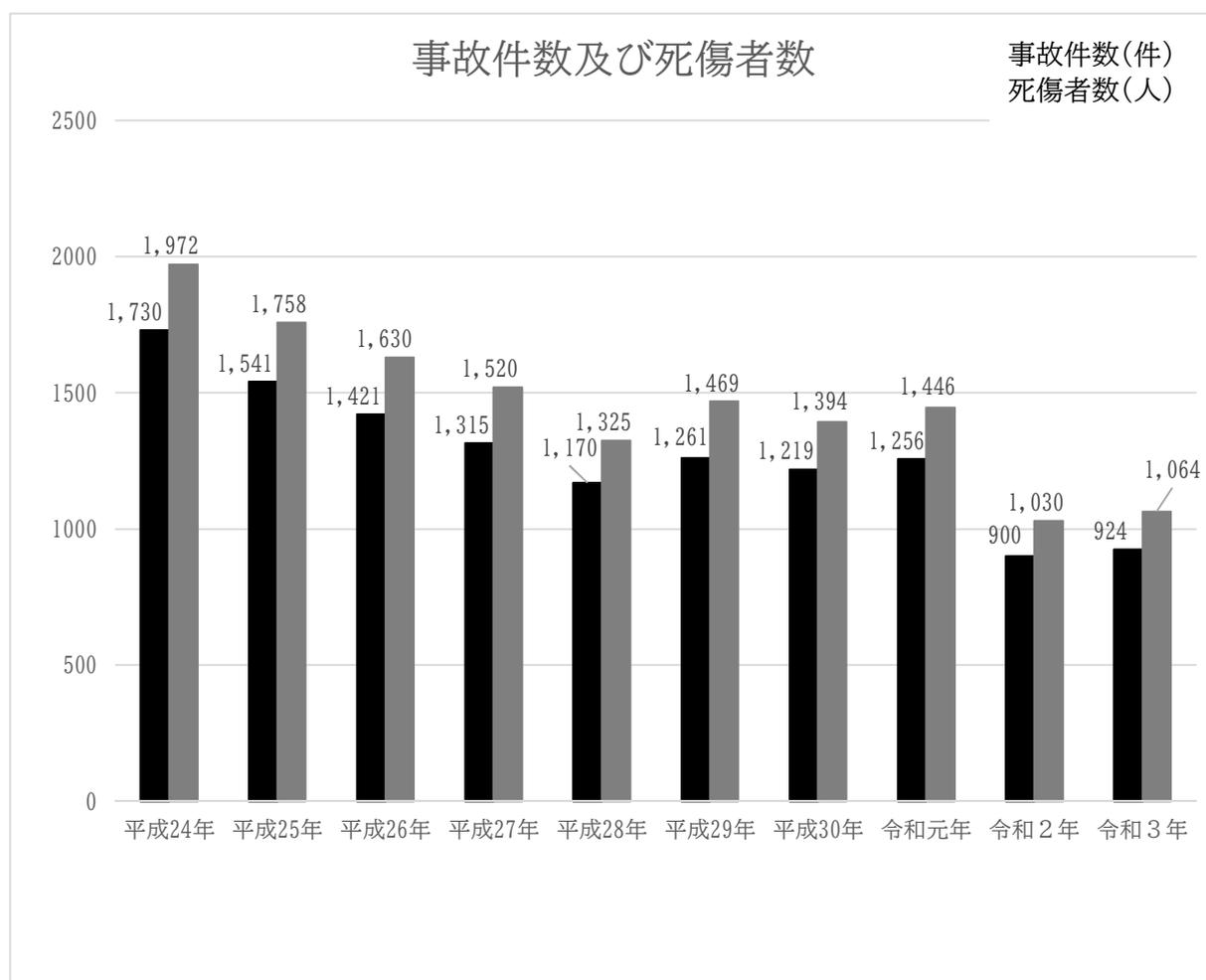
	自動車	自動二輪	原 付	自転車	歩行者	その他	計
死 者	0	1	0	0	0	0	1
負傷者	454	120	35	272	182	0	1,063

(出典：警視庁交通事故統計表)

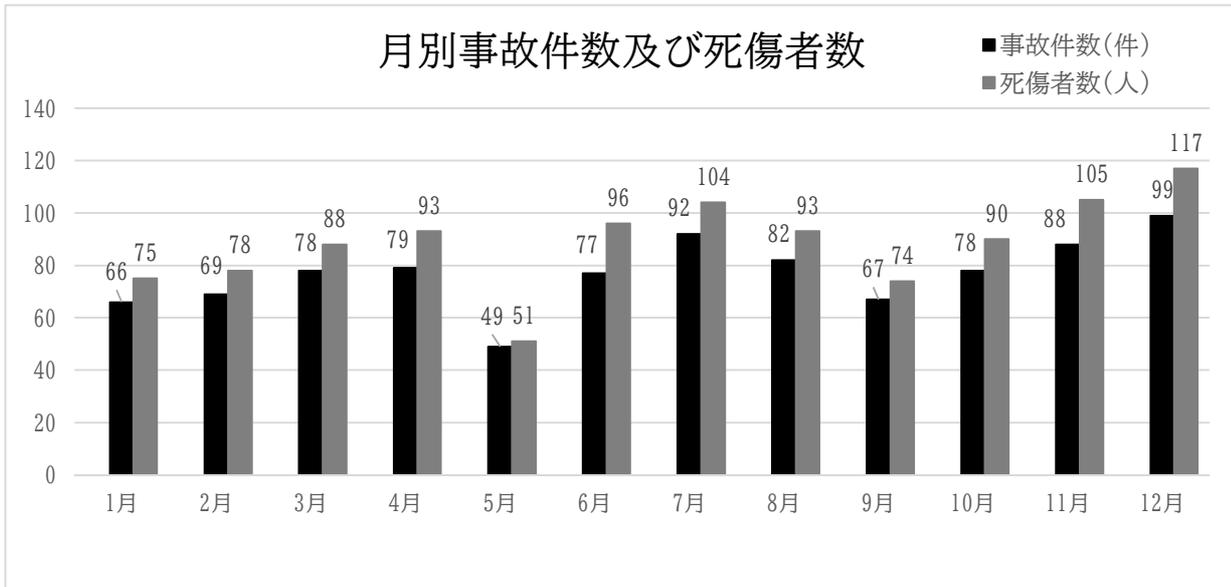
(3) 交通事故件数及び死傷者数経年表

年	区分	事故件数 (件)	死傷者数 (人)	内 訳 (人)		
				死 者	重傷者	軽傷者
平成24年		1,730	1,972	5	14	1,953
平成25年		1,541	1,758	5	16	1,737
平成26年		1,421	1,630	7	9	1,614
平成27年		1,315	1,520	5	9	1,506
平成28年		1,170	1,325	4	20	1,301
平成29年		1,261	1,469	5	16	1,448
平成30年		1,219	1,394	8	40	1,346
令和元年		1,256	1,446	2	58	1,386
令和2年		900	1,030	3	52	975
令和3年		924	1,064	1	37	1,026

(出典：港区交通安全概要)



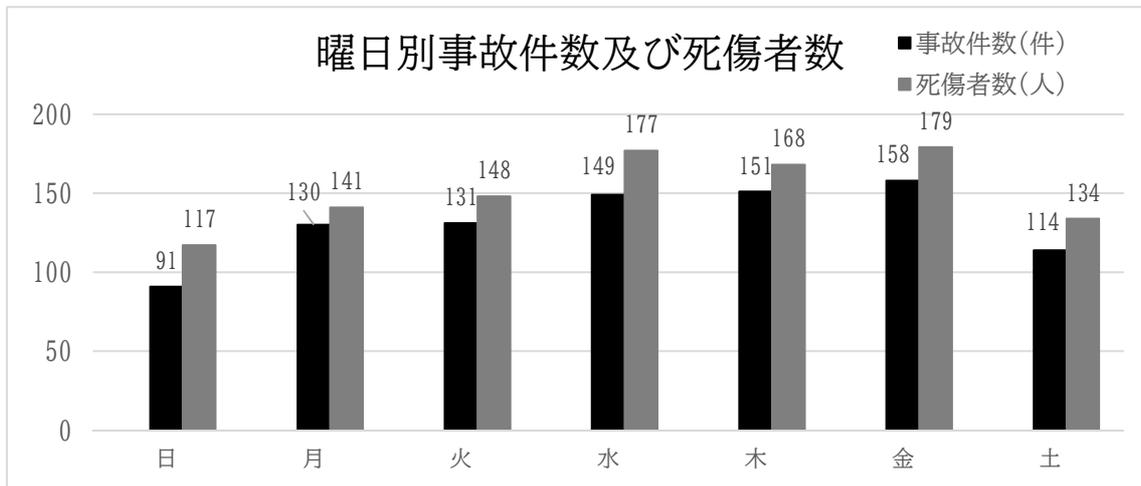
(4) 月別交通事故発生状況



区分 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
事故件数(件)	66	69	78	79	49	77	92	82	67	78	88	99
割合	7%	7%	8%	9%	5%	8%	10%	9%	7%	8%	10%	11%
死傷者数(人)	75	78	88	93	51	96	104	93	74	90	105	117
内訳(人)	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	重傷者	4	1	5	2	3	1	4	0	4	4	5
	軽傷者	71	77	83	91	48	95	100	93	70	86	112

(出典：警視庁事故統計表)

(5) 曜日別交通事故発生状況



区分 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	計
事故件数(件)	91	130	131	149	151	158	114	924
割合	10%	14%	14%	16%	16%	17%	12%	
死傷者数(人)	117	141	148	177	168	179	134	1,064
内訳(人)	死者	0	0	0	0	0	1	1
	重傷者	7	6	2	5	6	4	37
	軽傷者	110	135	146	172	162	175	1,026

(出典：警視庁総務部文書課)

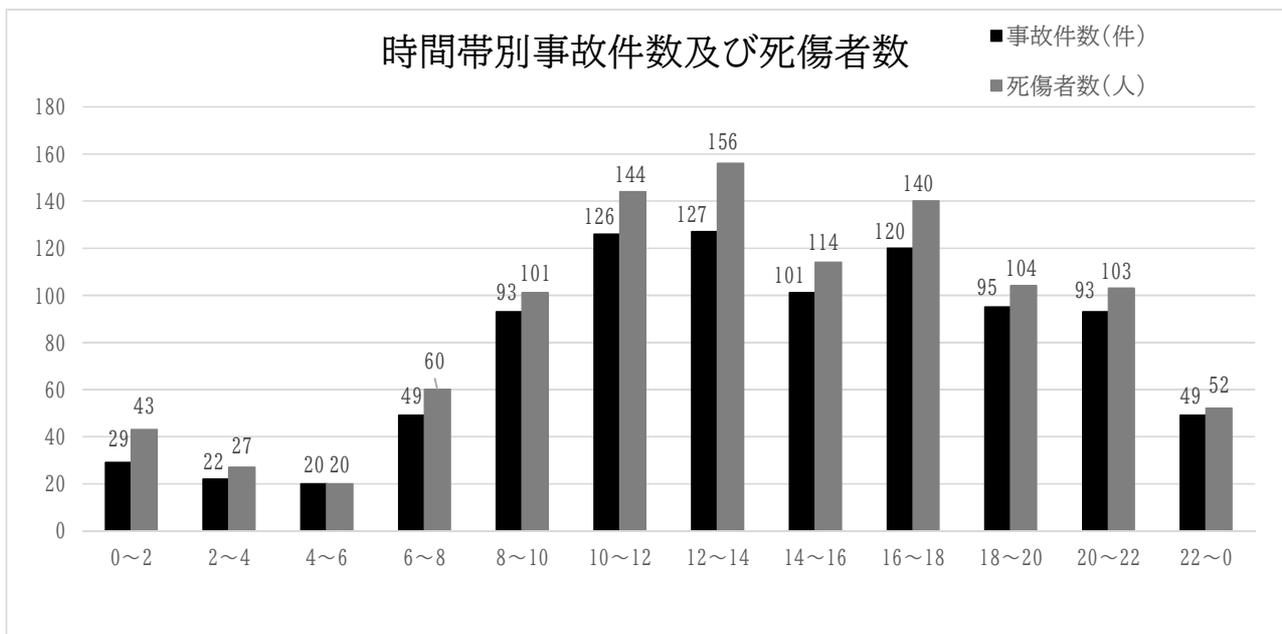
(6) 時間帯別交通事故発生状況

区分 時間	事故件数 (件)	割合	死傷者数 (人)	内 訳(人)		
				死 者	重傷者	軽傷者
0～2	29	3%	43	1	1	41
2～4	22	2%	27	0	0	27
4～6	20	2%	20	0	4	16
6～8	49	5%	60	0	0	60
8～10	93	10%	101	0	3	98
10～12	126	14%	144	0	4	140
12～14	127	14%	156	0	3	153
14～16	101	11%	114	0	3	111
16～18	120	13%	140	0	3	137
18～20	95	10%	104	0	8	96
20～22	93	10%	103	0	4	99
22～0	49	5%	52	0	4	48
計	924		1,064	1	37	1,026

※事故件数の最小値です。

※事故件数の最大値です。

(出典：警視庁交通事故統計表)



(7) 類型別発生状況

種別	件数	事故件数 (件)	割合	死傷者数 (人)	内 訳(人)			
					死 者	重傷者	軽傷者	
人対車両	対面・背面通行中	25	14%	25	0	0	25	
	横断中	横断歩道	70	39%	71	0	3	68
		その他	26	14%	26	0	4	22
	路上横臥	1	1%	1	0	1	0	
	その他	59	33%	61	0	3	58	
	人対車両 計	181	20%	184	0	11	173	
車両相互	正面衝突	7	1%	9	0	0	9	
	追突	198	32%	258	0	1	257	
	出会い頭	107	17%	124	0	1	123	
	追越追抜時	43	7%	48	0	4	44	
	すれ違い	5	1%	5	0	0	5	
	左折時	58	9%	60	0	3	57	
	右折時	86	14%	117	0	11	106	
	その他	124	20%	135	0	3	132	
	車両相互 計	628	68%	756	0	23	733	
車両単独	115	12%	124	1	3	120		
列 車	0	0%	0	0	0	0		
合 計	924		1,064	1	37	1,026		

※人対車両のその他とは、コンビニやスーパーの駐車場で人と車両が接触する事故や、自宅の敷地内から車道に出る際に人と接触する事故などをいいます。
 ※車両相互のその他とは、バックの際の事故、車線変更の際の事故などをいいます。
 (出典：警視庁交通事故統計表)

(8) 住所地別事故件数及び死傷者数

		事故件数 (件)	割合	死傷者数 (人)	内訳(人)			
					死 者	重傷者	軽傷者	
港区 内	男	84	71%	165	0	8	157	※事故件数は第1当事者の居住地別の件数です。
	女	35	29%	133	0	4	129	
	計	119	13%	298	0	12	286	
港区 外	男	729	92%	613	1	19	593	※死傷者数は、死傷した全当事者の居住地・損傷程度別人数です。
	女	60	8%	152	0	6	146	
	計	789	85%	765	1	25	739	
不明	男	1	6%	0	0	0	0	※住所地・合計欄の不明は住居登録地が不明の者です。
	女	0	0%	1	0	0	1	
	不明	15	94%	0	0	0	0	
	計	16	2%	1	0	0	1	
合計	男	814	88%	778	1	27	750	
	女	95	10%	286	0	10	276	
	不明	15	2%	0	0	0	0	
	計	924		1,064	1	37	1,026	

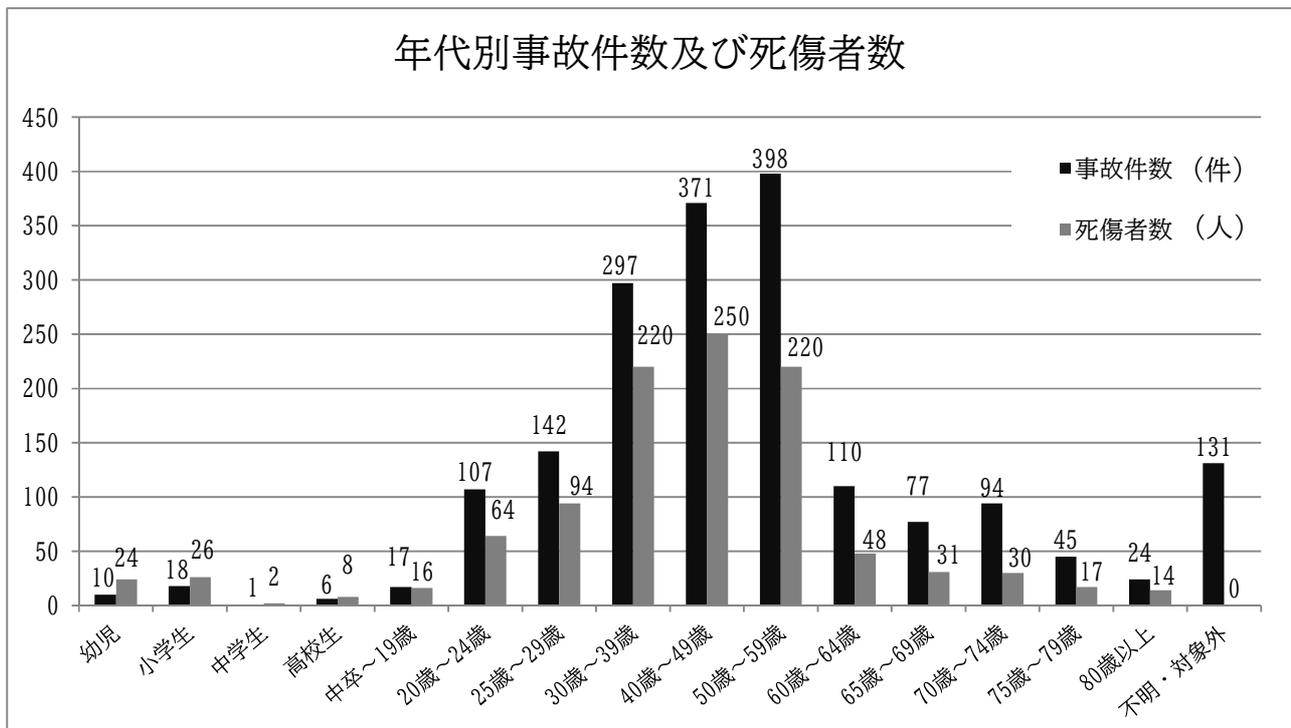
(出典：警視庁総務部文書課)

(9) 年代別事故件数及び死傷者数

年代		件数			第1当事者 事故件数(件)			第2当事者 事故件数(件)			死傷者数 (人)		内 訳(人)				計
		男	女	不明	男	女	不明	男	女	死 者		重 傷 者		軽 傷 者			
										男	女	男	女	男	女		
子 ど も	幼 児	0	0	0	6	4	0	12	12	0	0	1	0	11	12	24	
	小学生	3	1	0	9	5	0	14	12	0	0	0	1	14	11	26	
	中学生	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	
若 年 層	高校生	2	0	0	4	0	0	6	2	0	0	0	0	6	2	8	
	中卒～19歳	11	1	0	3	2	0	12	4	0	0	0	0	12	4	16	
	20歳～24歳	59	9	0	32	7	0	51	13	1	0	1	0	49	13	64	
	25～29歳	62	9	0	51	20	0	60	34	0	0	1	2	59	32	94	
	30～39歳	109	16	0	132	40	0	158	62	0	0	2	1	156	61	220	
	40～49歳	152	21	0	158	40	0	192	58	0	0	6	1	186	57	250	
	50～59歳	198	17	0	144	39	0	168	52	0	0	12	3	156	49	220	
	60～64歳	67	4	0	27	12	0	36	12	0	0	1	0	35	12	48	
高 齢 者	65～69歳	45	5	0	26	1	0	26	5	0	0	0	0	26	5	31	
	70～74歳	65	6	0	21	2	0	24	6	0	0	2	0	22	6	30	
	75～79歳	27	4	0	9	5	0	12	5	0	0	1	1	11	4	17	
	80歳以上	14	2	0	4	4	0	6	8	0	0	0	1	6	7	14	
不明・対象外		0	0	15	0	0	116	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計		814	95	15	627	181	116	778	286	1	0	27	10	750	276	1,064	

※不明・対象外はひき逃げ等、当事者が不明の場合をいいます。

(出典：警視庁総務部文書課)



(10) 通行目的別事故件数及び死傷者数

目的別	件数	事故件数 (件)	割合	死傷者数 (人)	内訳(人)		
					死者	重傷者	軽傷者
業務	職業運転	435	24%	107	0	1	106
	業務目的	369	20%	193	0	5	188
通勤	出勤	110	6%	87	0	4	83
	退社	104	6%	83	1	6	76
通学	登校	3	0%	3	0	0	3
	学業中	0	0%	0	0	0	0
	下校	7	0%	7	0	0	7
私用	観光・娯楽	26	1%	21	0	1	20
	ドライブ	45	2%	32	0	1	31
	散歩	14	1%	12	0	3	9
	飲食	19	1%	19	0	1	18
	買物	93	5%	82	0	3	79
	訪問	52	3%	48	0	0	48
	送迎	27	1%	14	0	0	14
	通院	10	1%	9	0	0	9
	帰省	16	1%	19	0	2	17
	遊戯	3	0%	3	0	0	3
	疾病徘徊	2	0%	1	0	0	1
	その他	373	20%	318	0	9	309
	調査不能	9	0%	6	0	1	5
対象外	131	7%	0	0	0	0	
計	1,848		1,064	1	37	1,026	

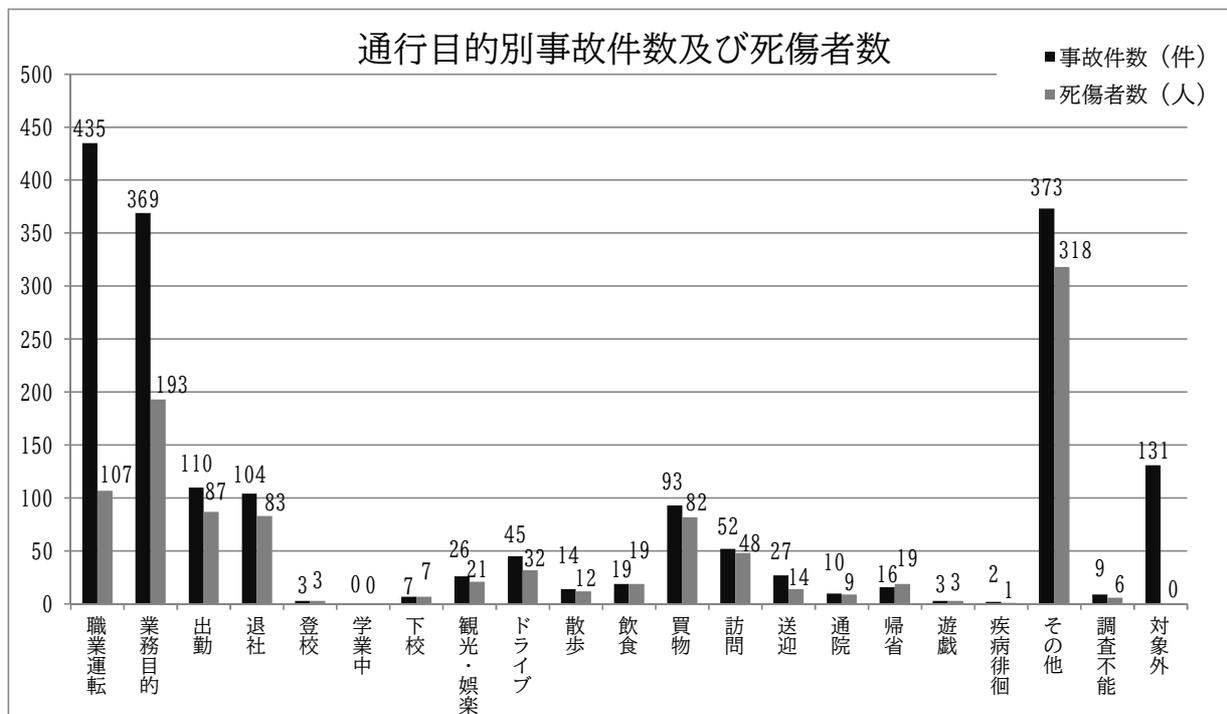
※事故件数：第1、第2当事者合計数 ※散歩には自転車での散歩も含まれます。

※職業運転とは、運転することを生業とする職（タクシーや宅配業者など）をいい、業務目的はそれ以外のことをいいます。また、その他とは、目的が複数にまたがるものや、判別が難しい場合に分類されます。

※調査不能とは、運転者の当事者は判明しているが当該事故の人的要因が不明なものをいいます。

※対象外とは、ひき逃げ等で当事者不明の場合及び物件等をいいます。

(出典：警視庁交通事故統計表)



(11) 車両側の違反別発生状況及び死傷者数（自転車は除く）

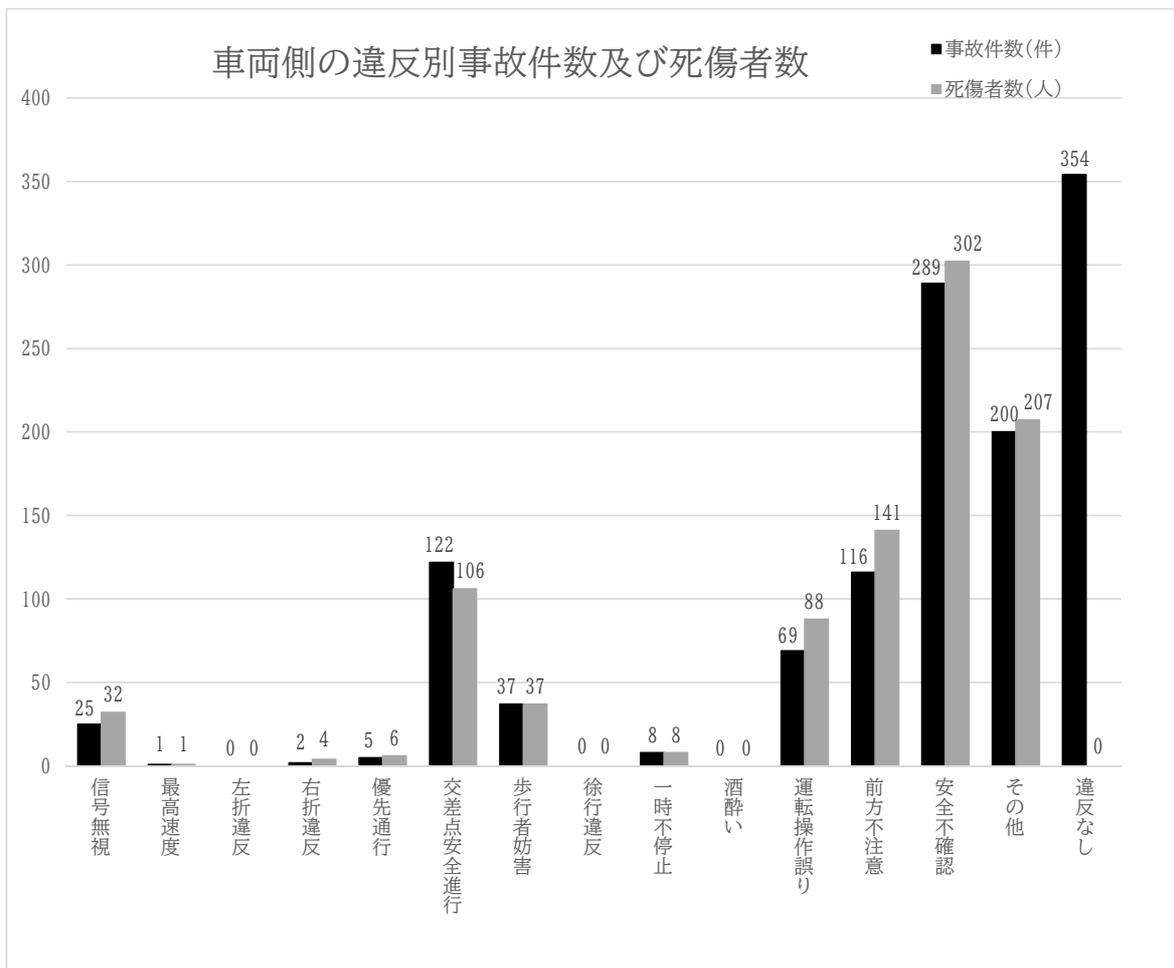
違反種別	件数		第1当事者 事故件数(件)	第2当事者 事故件数(件)	死傷者数(人)	内訳(人)		
	事故件数(件)	割合				死者	重傷者	軽傷者
信号無視	25	2%	24	1	32	0	5	27
最高速度	1	0%	1	0	1	1	0	0
左折違反	0	0%	0	0	0	0	0	0
右折違反	2	0%	2	0	4	0	0	4
優先通行	5	0%	5	0	6	0	4	2
交差点安全進行	122	10%	91	31	106	0	6	100
歩行者妨害	37	3%	37	0	37	0	1	36
徐行違反	0	0%	0	0	0	0	0	0
一時不停止	8	1%	8	0	8	0	0	8
酒酔い	0	0%	0	0	0	0	0	0
運転操作誤り	69	6%	68	1	88	0	3	85
前方不注意	116	9%	113	3	141	0	1	140
安全不確認	289	24%	270	19	302	0	8	294
その他	200	16%	179	21	207	0	4	203
違反なし	354	29%	0	354	0	0	0	0
計	1,228		798	430	932	1	32	899

※事故件数は、第1、第2当事者の合計数のため、事故件数と死傷者数は一致しない場合があります。

※事故件数に自転車の事故件数は含まれていません。

※その他とは、過重積載や車間距離違反などをいいます。

(出典：警視庁交通事故統計表)



(12) 歩行者の違反別発生状況及び死傷者数

違反種別	件数 事故件数 (件)	割合	第1当事者 事故件数 (件)	第2当事者 事故件数 (件)	死傷者数 (人)	内 訳(人)		
						死 者	重傷者	軽傷者
信号無視	5	3%	3	2	5	0	1	4
横断歩道外横断	2	1%	0	2	2	0	1	1
横断禁止場所横断	2	1%	1	1	2	0	0	2
その他横断違反	2	1%	0	2	2	0	0	2
酩酊・徘徊	1	1%	0	1	1	0	1	0
飛び出し	5	3%	0	5	5	0	0	5
その他	3	2%	0	3	3	0	1	2
違反なし	161	89%	0	161	162	0	7	155
計	181		4	177	182	0	11	171

※事故件数は、第1、第2当事者の合計数のため、事故件数と死傷者数は一致しない場合があります。

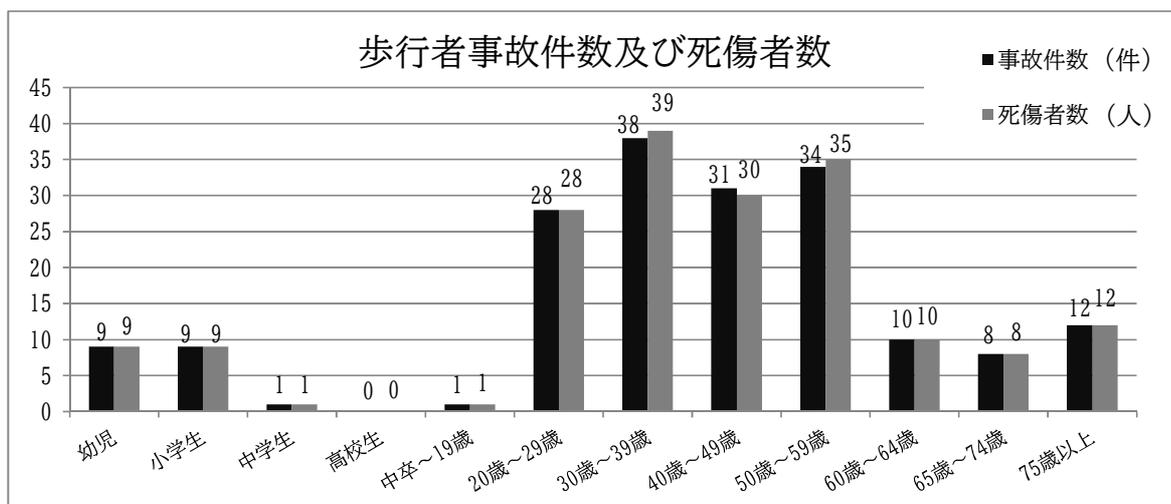
※その他とは、よそ見やイヤホンで音楽を聴いている状況をいいます。

(出典：警視庁交通事故統計表)

(12-2) 歩行者事故及び死傷者年代別内訳

年代別	件数	事故件数 (件)	割合	死傷者数 (人)	死 者 (人)	負傷者 (人)
子 ども	幼 児	9	5%	9	0	9
	小学生	9	5%	9	0	9
	中学生	1	1%	1	0	1
若 年 層	高校生	0	0%	0	0	0
	中卒～19歳	1	1%	1	0	1
	20～29歳	28	15%	28	0	28
	30～39歳	38	21%	39	0	39
	40～49歳	31	17%	30	0	30
	50～59歳	34	19%	35	0	35
	60～64歳	10	6%	10	0	10
高 齢 者	65～74歳	8	4%	8	0	8
	75歳以上	12	7%	12	0	12
計		181		182	0	182

(出典：警視庁交通事故統計表)



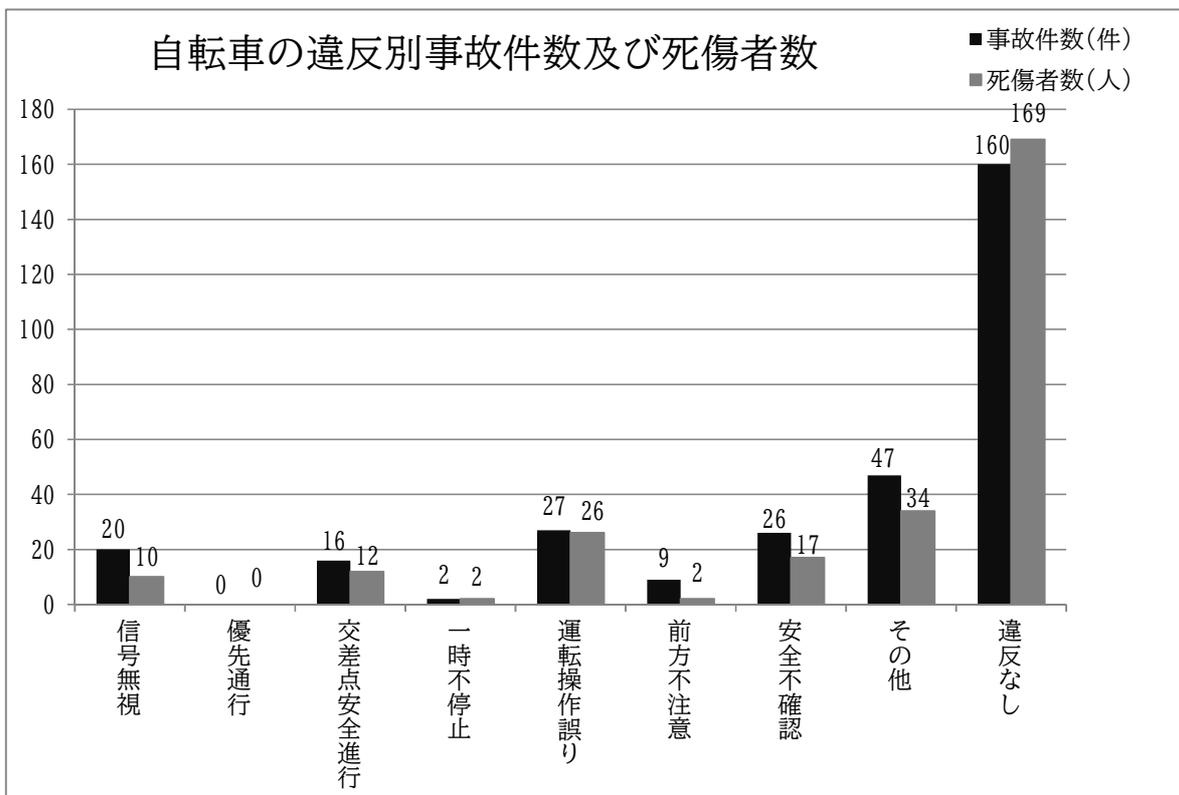
(13) 自転車の違反別発生状況及び死傷者数

違反種別	件数	事故件数 (件)	割合	第1当事者 事故件数 (件)	第2当事者 事故件数 (件)	死傷者数 (人)	内 訳(人)		
							死 者	重傷者	軽傷者
信号無視	20	20	7%	18	2	10	0	0	10
優先通行	0	0	0%	0	0	0	0	0	0
交差点安全進行	16	16	5%	3	13	12	0	3	9
一時不停止	2	2	1%	0	2	2	0	0	2
運転操作誤り	27	27	9%	26	1	26	0	1	25
前方不注意	9	9	3%	9	0	2	0	0	2
安全不確認	26	26	8%	15	11	17	0	0	17
その他	47	47	15%	35	12	34	0	0	34
違反なし	160	160	52%	0	160	169	0	4	165
計	307	307		106	201	272	0	8	264

※事故件数は、第1、第2当事者の合計数のため、事故件数と死傷者数は一致しない場合があります。

※その他とは、二人乗りや右側通行などをいいます。

(出典：警視庁交通事故統計表)



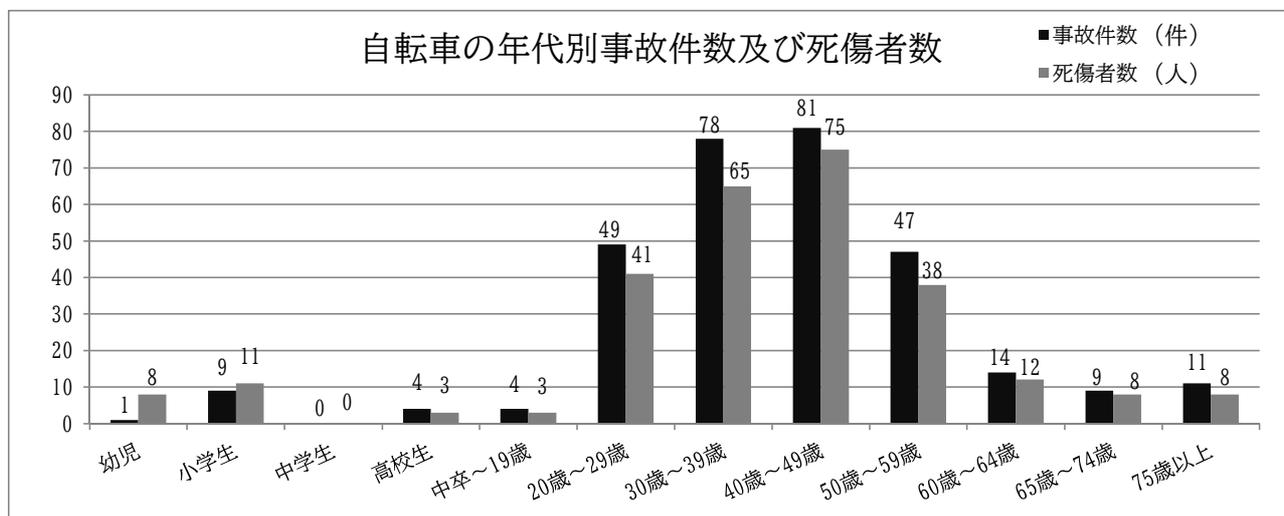
(13-2) 自転車事故及び死傷者年代別内訳

年代別		件数	事故件数 (件)	割合
子ども	幼児		1	0%
	小学生		9	3%
	中学生		0	0%
若年層	高校生		4	1%
	中卒～19歳		4	1%
20～29歳			49	16%
30～39歳			78	25%
40～49歳			81	26%
50～59歳			47	15%
60～64歳			14	5%
高齢者	65～74歳		9	3%
	75歳以上		11	4%
計			307	

※事故件数は第1、第2当事者の合計数

年代別		人数	死傷者数 (人)	死者 (人)	負傷者 (人)
子ども	幼児		8	0	8
	小学生		11	0	11
	中学生		0	0	0
若年層	高校生		3	0	3
	中卒～19歳		3	0	3
20～29歳			41	0	41
30～39歳			65	0	65
40～49歳			75	0	75
50～59歳			38	0	38
60～64歳			12	0	12
高齢者	65～74歳		8	0	8
	75歳以上		8	0	8
計			272	0	272

(出典：警視庁交通事故統計表)



(13-3) 自転車事故相手当事者別件数

相手当事者	第1当事者 事故件数 (件)	第2当事者 事故件数 (件)	合計 (件)	割合
乗用車	10	147	157	51%
貨物車	2	31	33	11%
二輪車	2	7	9	3%
自転車	12	12	24	8%
歩行者	33	1	34	11%
その他車両	0	0	0	0%
単独	47	0	47	15%
対象外	0	3	3	1%
計	106	201	307	

※対象外は、ひき逃げ等のため当事者が不明の場合をいいます。

(出典：警視庁総務部文書課)

(14) 車両別事故発生状況及び死傷者数

車両種別	件数	事故件数 (件)	割合	第1当事者 事故件数 (件)	第2当事者 事故件数 (件)	死傷者数 (人)	内 訳(人)		
							死者	重傷者	軽傷者
乗用車	大型車	9	0%	8	1	4	0	0	4
	中型車	2	0%	1	1	1	0	0	1
	準中型車	0	0%	0	0	0	0	0	0
	普通車	759	41%	528	231	329	0	1	328
	軽自動車	52	3%	22	30	40	0	2	38
貨物車	大型車	16	1%	11	5	1	0	0	1
	中型車	17	1%	12	5	4	0	0	4
	準中型車	38	2%	34	4	8	0	0	8
	普通車	85	5%	69	16	25	0	1	24
	軽自動車	79	4%	46	33	41	0	0	41
特殊車	1	0%	1	0	1	0	0	1	
二輪車	自動二輪	128	7%	43	85	121	1	11	109
	原付	42	2%	23	19	35	0	3	32
自転車	307	17%	106	201	272	0	8	264	
歩行者	181	10%	4	177	182	0	11	171	
その他	17	1%	16	1	0	0	0	0	
物件等	115	6%	0	115	0	0	0	0	
計	1,848		924	924	1,064	1	37	1,026	

※特殊車とは、特殊な用途のために特殊な形状構造をした自動車のことで、走行や運搬よりも、その作業に使うことが目的の自動車をいいます。

※その他とは、路面電車、列車、軽車両その他（リヤカー、荷車等）、道路上の歩行者以外の人、道路外、ひき逃げ等で不明の人をいいます。

(出典：警視庁交通事故統計表)

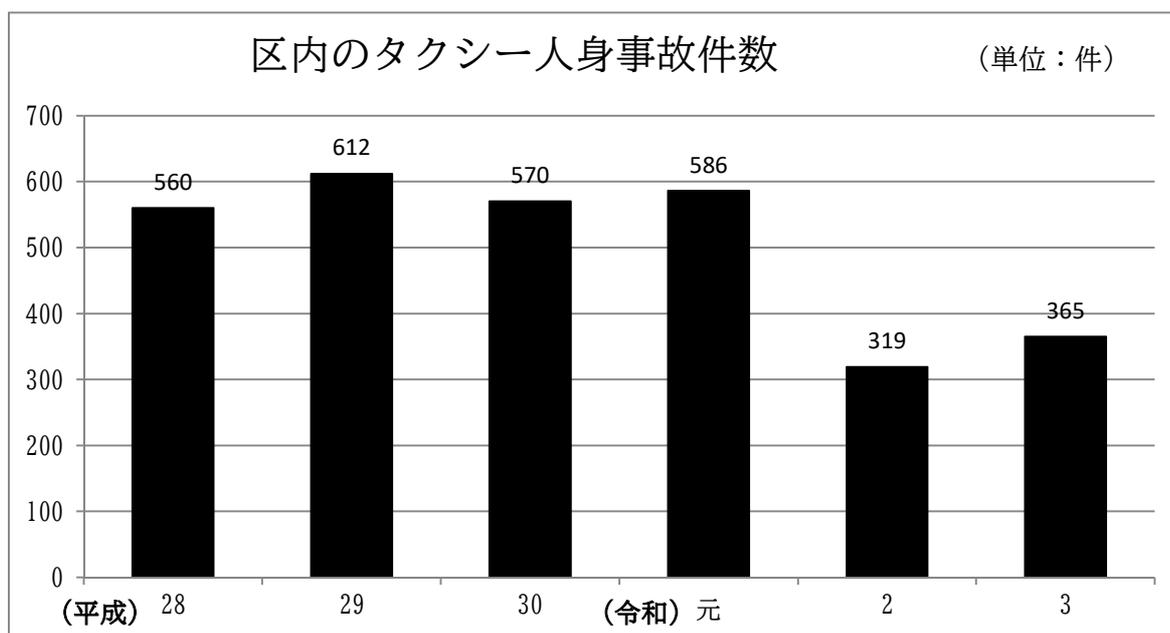
(15) タクシー関与の人身事故件数の推移

警察署	区分	年					
		28	29	30	元	2	3
愛 宕	全発生件数(件)	193	218	245	258	168	190
	タクシー件数(件)	98	100	118	118	52	77
	関与率	50.8%	45.9%	48.2%	45.7%	31.0%	40.5%
三 田	全発生件数(件)	160	143	188	199	136	151
	タクシー件数(件)	51	51	63	62	40	41
	関与率	31.9%	35.7%	33.5%	31.2%	29.4%	27.2%
高 輪	全発生件数(件)	193	239	232	192	138	120
	タクシー件数(件)	67	91	83	70	38	47
	関与率	34.7%	38.1%	35.8%	36.5%	27.5%	39.2%
麻 布	全発生件数(件)	328	383	322	362	255	264
	タクシー件数(件)	167	205	166	186	92	96
	関与率	50.9%	53.5%	51.6%	51.4%	36.1%	36.4%
赤 坂	全発生件数(件)	254	254	202	229	178	161
	タクシー件数(件)	143	124	105	119	81	83
	関与率	56.3%	48.8%	52.0%	52.0%	45.5%	51.6%
東京湾岸	全発生件数(件)	330	372	304	278	270	347
	タクシー件数(件)	34	41	35	31	16	21
	関与率	10.3%	11.0%	11.5%	11.2%	5.9%	6.1%
区内件数	全発生件数(件)	1,458	1,609	1,493	1,518	1,145	1,233
	タクシー件数(件)	560	612	570	586	319	365
区内平均	関与率	38.4%	38.0%	38.2%	38.6%	27.9%	29.6%
都内平均	関与率	13.9%	14.0%	13.3%	13.0%	9.9%	9.7%

※タクシー件数は、タクシーが第1・第2当事者として関与した事故件数をいいます。

※警察署別の発生件数には、港区以外の隣接区を含みます。

(出典：警視庁総務部文書課)



(16) 所轄別交通事故多発路線

警察署名		路線	事故件数 (件)	死傷者数 (人)	死亡 (人)	重傷者 (人)	軽傷者 (人)
愛宕警察署	1	国道15号	25	30	0	0	30
	2	日比谷通り	23	23	0	0	23
	3	愛宕下通り	14	19	0	0	19
	4	外掘通り	14	16	0	0	16
	5	環二通り	12	15	0	1	14
三田警察署	1	国道1号	25	32	0	2	30
	2	海岸通り	22	25	0	5	20
	3	国道15号	16	16	0	1	15
	4	旧海岸通り	6	7	0	1	6
高輪警察署	1	国道1号	19	23	0	2	21
	2	国道15号	15	21	0	1	20
	3	目黒通り	11	11	0	0	11
麻布警察署	1	六本木通り	44	51	0	0	51
	2	外苑西通り	29	35	0	1	34
	3	外苑東通り	28	33	0	0	33
	4	環状3号線	28	33	0	0	33
	5	谷町志田町線	26	32	0	0	32
赤坂警察署	1	国道246号	31	38	0	2	36
	2	外掘通り	20	23	0	1	22
	3	外苑東通り	16	17	0	0	17
	4	六本木通り	14	18	0	1	17
	5	赤坂通り	4	4	0	0	4
東京湾岸警察署	1	国道357号	34	9	0	0	9
	2	臨港道路	29	8	0	0	8
	3	港湾道	20	2	0	0	2
	4	一般都道	17	5	0	0	5

※東京湾岸警察署は、港区管内の数字（品川区、大田区、江東区を除きます）

（出典：6警察署回答）

用語の説明

- 1 交通事故 道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）をいいます。
- 2 死亡（死者） 交通事故によって、発生から24時間以内に亡くなった場合（人）をいいます。
- 3 重傷（重傷者） 交通事故によって負傷し、1箇月（30日）以上の治療を要する場合（人）をいいます。
- 4 軽傷（軽傷者） 交通事故によって負傷し、1箇月（30日）未満の治療を要する場合（人）をいいます。
- 5 負傷（負傷者） 「重傷」（重傷者）と「軽傷」（軽傷者）の合計をいいます。
- 6 第1当事者 最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいいます。
- 7 第2当事者 最初に交通事故に関与した車両等（自転車を含む）の運転者、歩行者又は構造物等の物件のうち、第1当事者以外のものをいいます。
- 8 事故類型 事故をまず当事者の種類（人または車両）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものです。
- 9 自動二輪 道路交通法上の自動二輪車をいいます。
（原付：原動機付自転車をいいます。排気量50cc以下）
- 10 主要都道 道路法で定められた道路の分類の一つ。都道府県が、各区域の中にある道路について地域的な幹線道路として認定したものをいいます。
東京都は300番代が主要都道としています。
（これ以外は一般都道になります）

令和3年 港区内の交通事故概要と傾向

令和4年6月2日 資料No.1-2
交通・環境等対策特別委員会

交通事故発生状況（1ページ目）

- 全国では、事故件数と死者数が共に減少（前年比事故件数-3,753件、死者数-203名）しましたが、東京都（前年比+1,956件、死者数-22名）、港区（前年比+24件、死者数は-2件）では事故件数は増加し、死者数は減少しました。

	年別	事故件数（件）	死者数（人）
全国	令和3年	305,425	2,636
	令和2年	309,178	2,839
	増減	-3,753	-203
東京都	令和3年	27,598	133
	令和2年	25,642	155
	増減	+1,956	-22
港区	令和3年	924	1
	令和2年	900	3
	増減	+24	-2

区内1件の死亡事故の概要

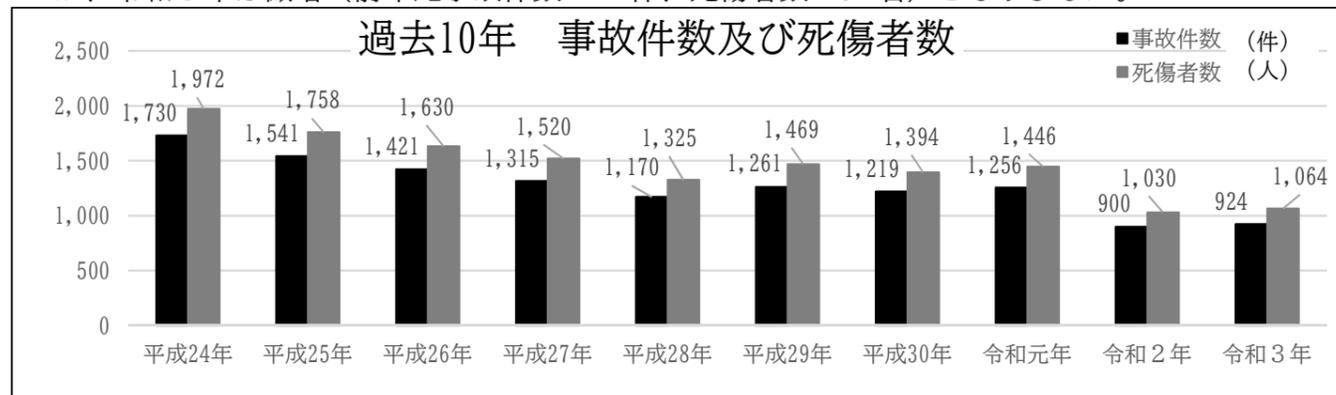
日時：令和3年12月18日（土）午前0時20分
場所：港区海岸3-33（都道：レインボーブリッジ）
状況：男性20歳（区外）の自動二輪車単独事故

(2) 交通種別死傷者数（1ページ目） (単位：人)

	自動車	自動二輪	原付	自転車	歩行者	その他	計
死者	0	1	0	0	0	0	1
負傷者	454	120	35	272	182	0	1,063

(3) 交通事故件数及び死傷者数経年表（2ページ目）

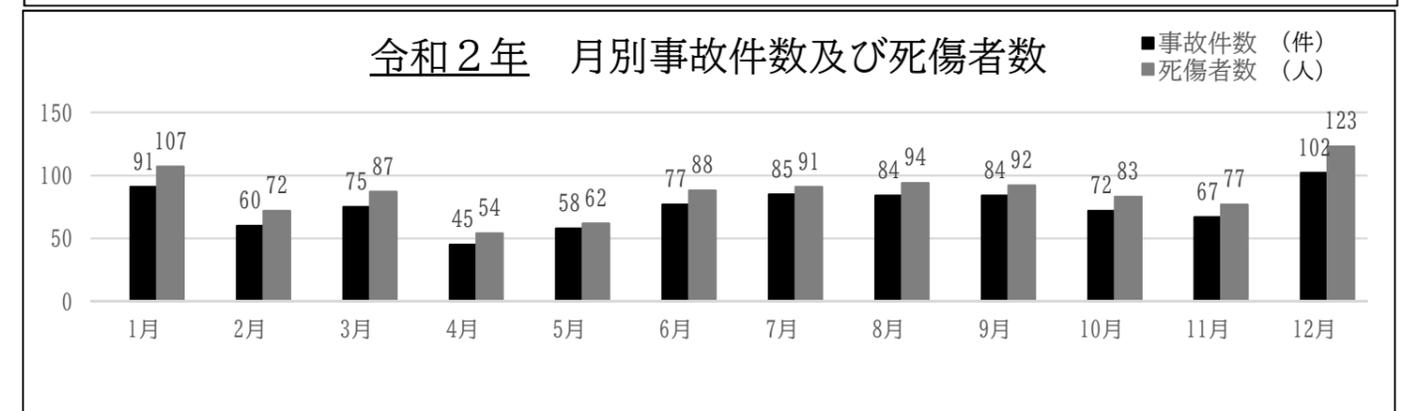
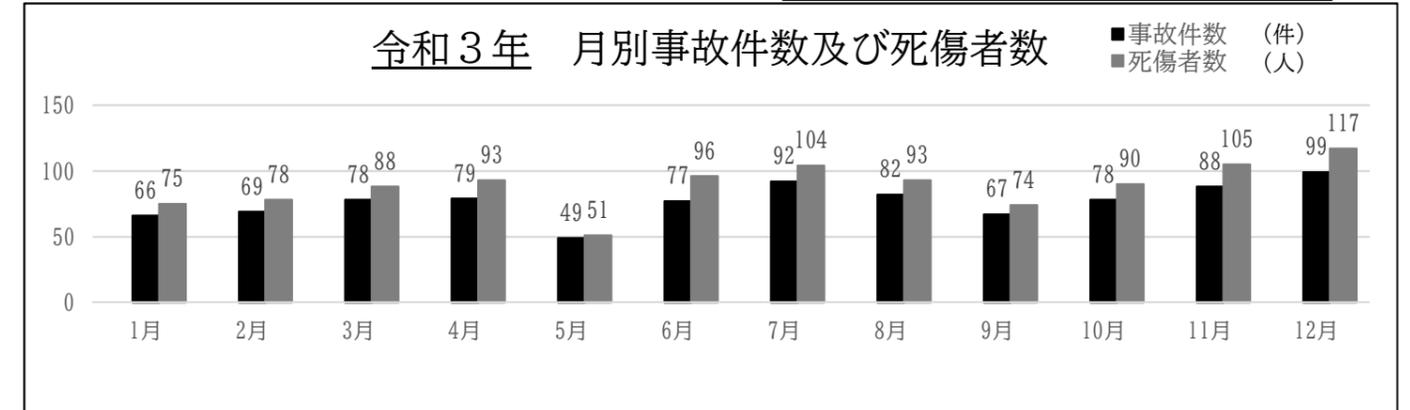
- 交通事故件数及び死傷者数は過去10年間減少傾向です。一度、令和2年は大きく減少しましたが、令和3年は微増（前年比事故件数+24件、死傷者数+34名）となりました。



(4) 月別交通事故発生状況（3ページ目）

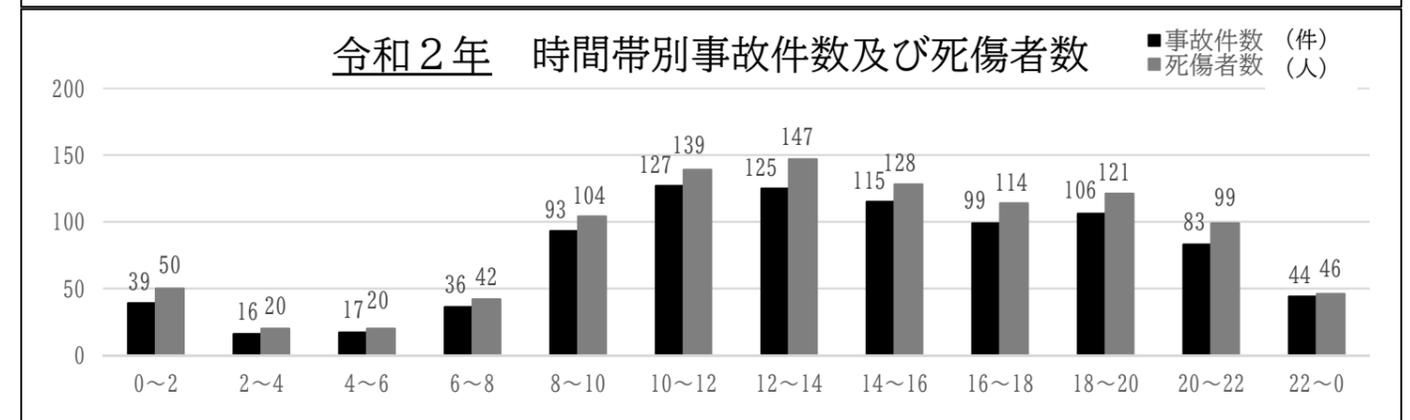
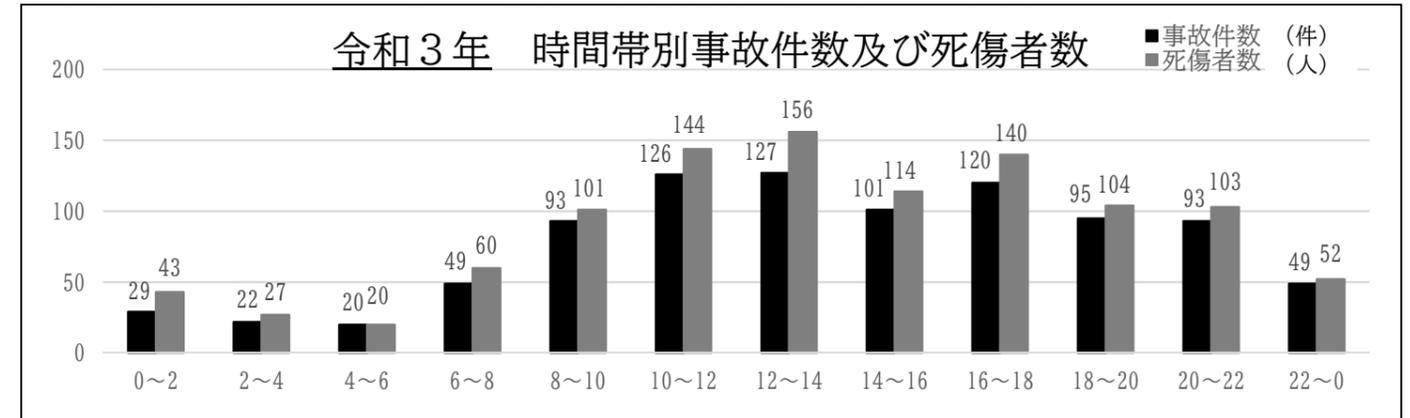
- 例年3月、4月は事故件数が多い傾向ですが、令和2年、3年は事故発生数の変動が見られました。

◎東京の緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の期間（令和2年・令和3年）
令和2年4月7日～5月25日（緊急事態措置）、令和3年1月8日～3月21日（緊急事態措置）、令和3年4月12日～4月24日（まん延防止等重点措置）、令和3年4月25日～6月20日（緊急事態措置）、令和3年6月21日～7月11日（まん延防止等重点措置）令和3年7月12日～9月30日（緊急事態措置）



(6) 時間帯別交通事故発生状況（4ページ目）

- 令和元年は、8～10時台の時間帯（事故件数163件、死傷者数が191人）が一番多かったのが、令和2年、3年は12～14時台の時間帯に事故件数等が多くなっています。



(8) 住所地別事故件数及び死者数（5ページ目）

・ 港区内居住者の事故件数は男女とも大きく減少（前年比-48件）しましたが、港区外居住者の男性の事故件数だけ大きく増加（前年比+69件）しました。

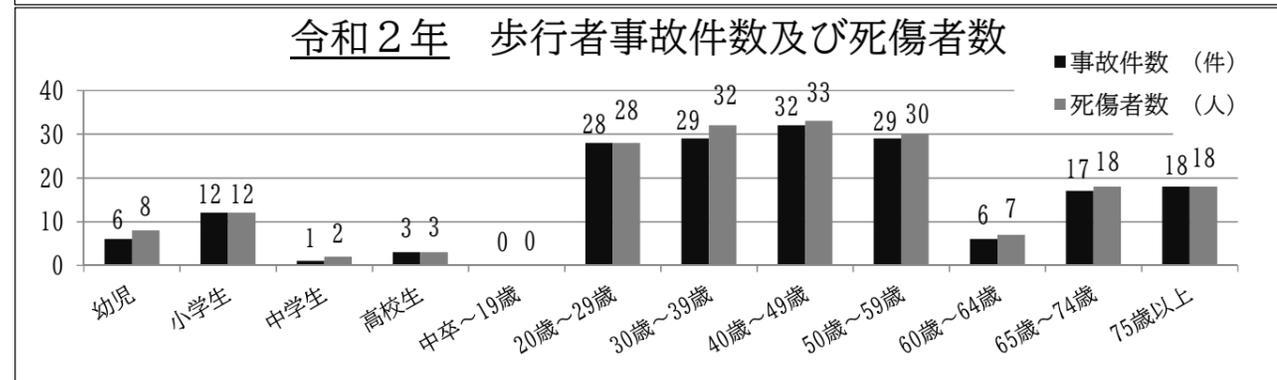
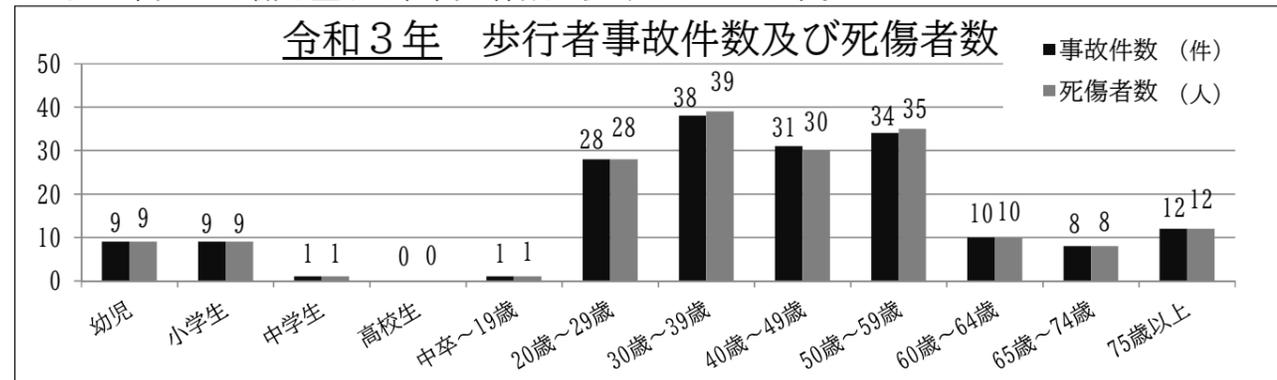
		事故件数（件）			死者数（人）		
		R3	R2	増減	R3	R2	増減
港区内	男	84	115	-31	0	1	-1
	女	35	52	-17	0	1	-1
	計	119	167	-48	0	2	-2
港区外	男	729	660	69	1	1	0
	女	60	61	-1	0	0	0
	計	789	721	68	1	1	0
不明	男	1	2	-1	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0
	不明	15	10	5	0	0	0
	計	16	12	4	0	0	0
合計	男	814	777	37	1	2	-1
	女	95	113	-18	0	1	-1
	不明	15	10	5	0	0	0
	計	924	900	24	1	3	-2

(9) 年代別事故件数及び死傷者数（6ページ目）

	事故件数（件）	死者数（人）
子ども	29	0
高齢者	240	0

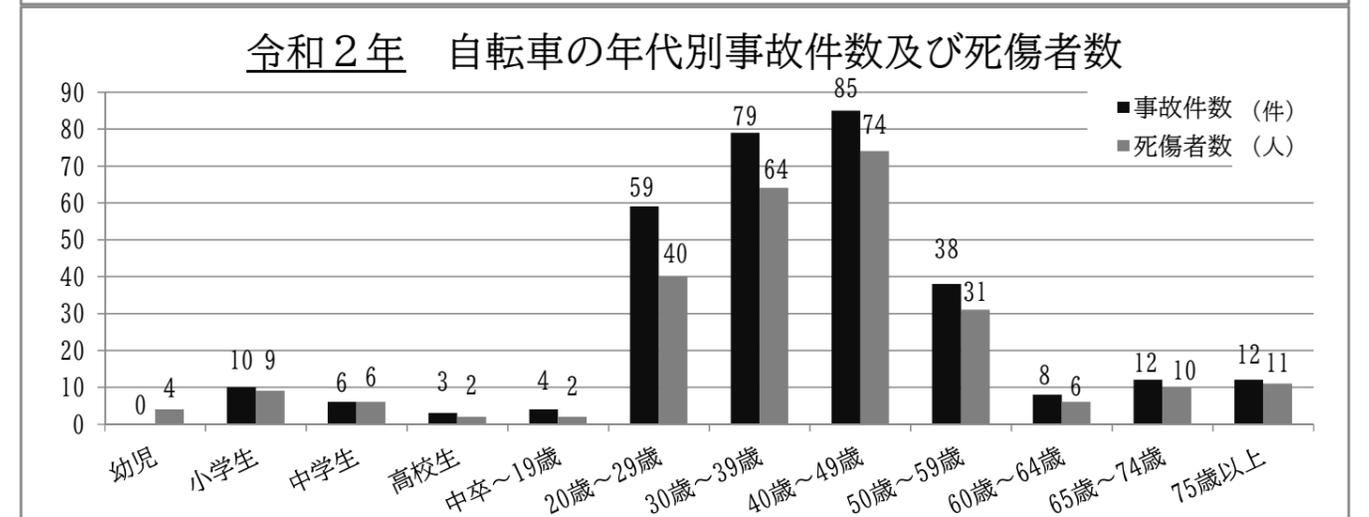
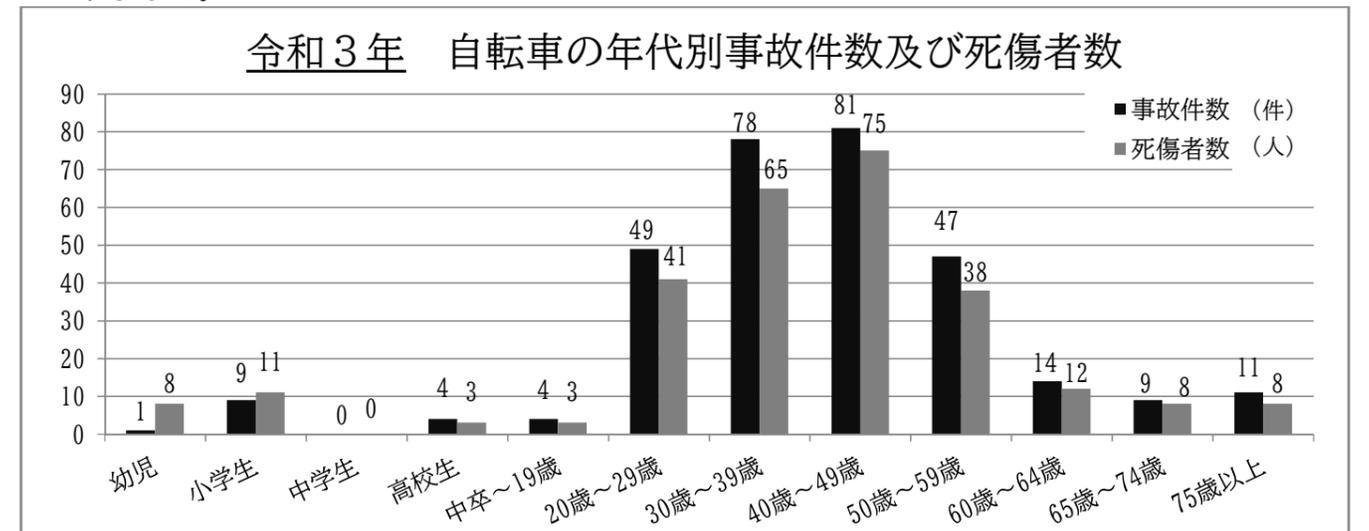
(12-2) 歩行者事故及び死傷者年代別内訳（9ページ目）

・ 歩行者事故件数は、前年度と同数の181件でした。港区は昼間人口が多いことから20代から50代までの働き盛りの世代の件数が多くなっています。



(13-2) 自転車事故及び死傷者年代別内訳（11ページ目）

・ 自転車事故件数は、令和2年は大きく減少しましたが、令和3年は微減（前年比-9件）となりました。



(15) タクシー関与の人身事故件数の推移（13ページ目）

・ タクシー関与の人身事故件数は、令和2年は大きく減少しましたが、令和3年は増加（前年比+46件）しました。

